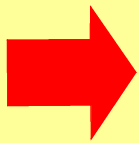


## ■平成29年9月～10月の主要指標をもとに

## 基調判断

Assessment of the Economy

変化の方向



一部に弱さが見られるも、持ち直しの動き

## POINT

9月

- 一致指数は、単月・3か月平均ともに下振れる
- 景気の基調としては、なお持ち直しの動きが続く

先行き

- 先行指数は足元で上振れるも、やや足踏み
- 景気の先行きには、不透明感が見られる

p.2

## 分野別の動向

変化の方向

消費



一部に弱さが見られるも、緩やかに持ち直しつつある

## POINT

- 大型小売店＝百貨店・スーパーともに前年比マイナスが続く
- ホームセンター・家電量販店＝家電は小幅な前年比マイナス、ホームセンターはプラス
- 乗用車＝普通車などが押し上げ、8か月連続の前年比プラス

p.4

投資



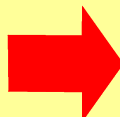
持ち直しの動きに足踏みが見られる

## POINT

- 住宅投資＝全体として3か月平均でも前年比マイナスに転じる
- 設備投資＝単月・3か月平均ともに前年比マイナス
- 公共投資＝単月は前年比マイナスに振れるも、年度累計はプラスを維持

p.6

生産



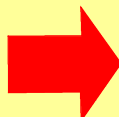
一部に弱さが見られるも、持ち直しの動き

## POINT

- 鉱工業生産＝生産指数は2か月ぶりの前月比プラス
  - ・基調：足元ではやや上振れ、持ち直しの動きが続く
  - ・先行き：主要業種で振れが大きくなるなど、先行きには不透明感が残る

p.8

雇用



着実に改善している

## POINT

- 求人＝有効求人倍率は下振れるも、新規求人倍率は上向く
- 所定外労働＝全産業・製造業ともに2か月連続の前年比マイナス

p.9

# 基調判断

Assessment of the Economy



## 一部に弱さが見られるも、持ち直しの動き

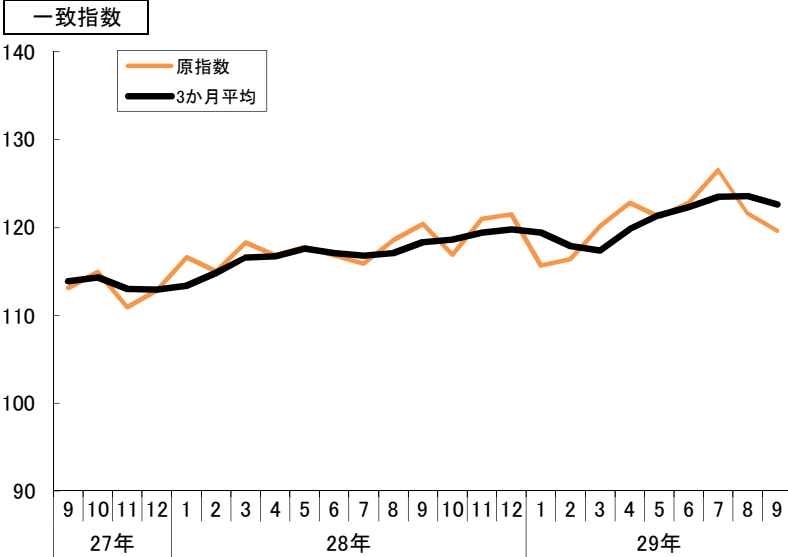
一致指数は、足元で雇用面の指標を中心に下振れるも、景気の基調としてはなお持ち直しの動きにある。ただし、先行指数はやや足踏みしており、先行きには不透明感が見られる。

### 景気動向

一致指数は単月・3か月平均ともに下振れる

統計表p.10

#### ■景気動向指数(CI=コンポジット・インデックス、平成22年=100)

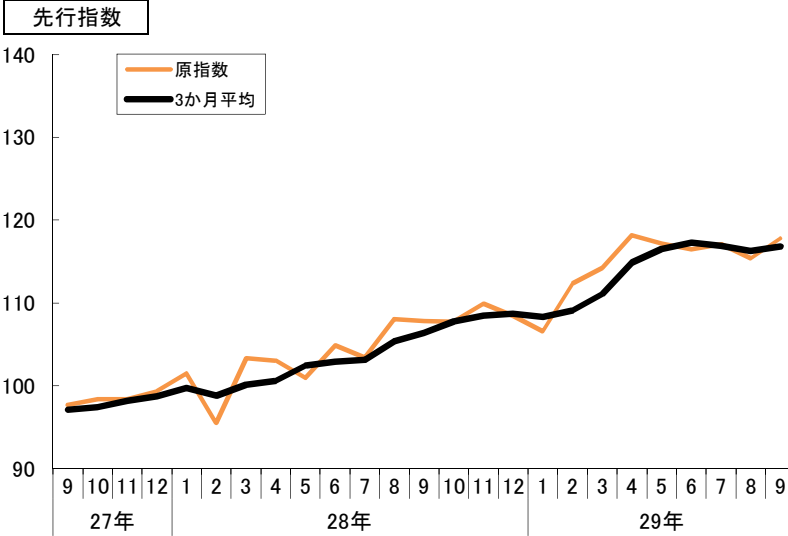


#### 結果概要

- 9月のCI一致指数は、119.6
- 2か月連続の前月比マイナス
- 3か月平均値も6か月ぶりのマイナス
- 構成する指標の主な動き
  - ・7指標のうち3指標が改善、4指標が悪化
  - ・製造工業生産指数、実質百貨店販売額、人件費率はプラスに振れる
  - ・一方、就職率、輸入通関実績はマイナスに振れる
  - ・所定外労働時間指数は3か月連続、有効求人倍率は2か月連続のマイナス

#### 景気の足元

- 平成27年夏頃から持ち直しの動きに足踏みが見られた景気の基調は、同年末頃から再び上向く
- 足元では雇用面の指標を中心に下振れるも、基調としてはなお持ち直しの動きにある



#### 結果概要

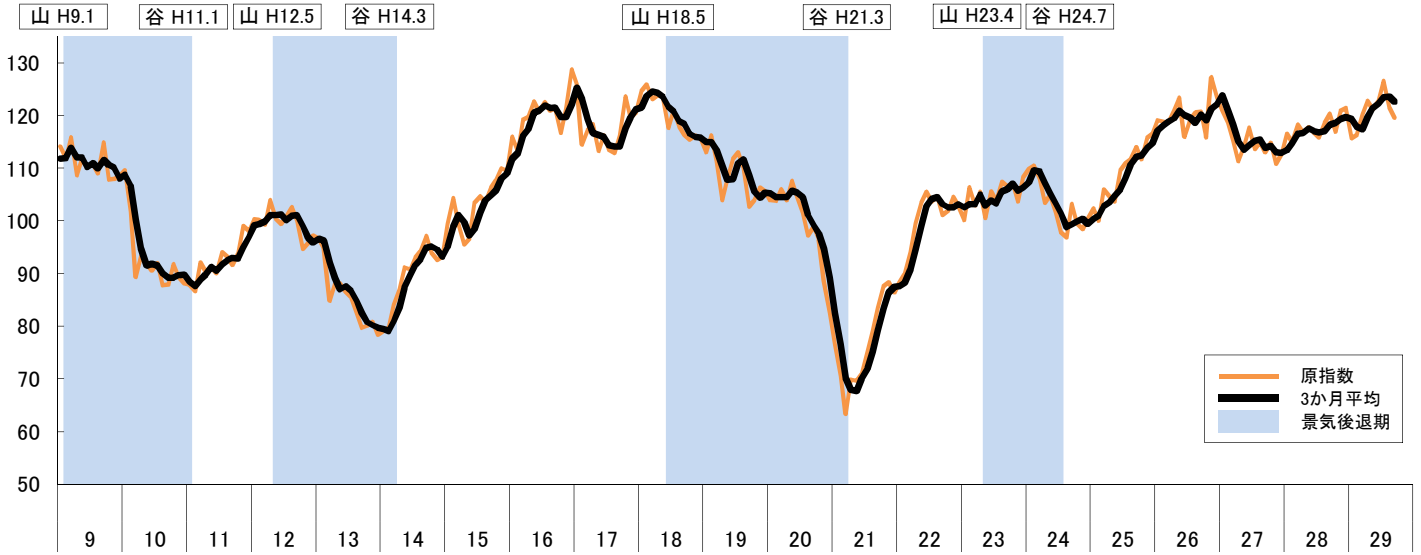
- 9月のCI先行指数は、117.8
- 2か月ぶりの前月比プラス
- 3か月平均値も小幅ながら3か月連続のプラス
- 構成する指標の主な動き
  - ・7指標のうち4指標が改善、3指標が悪化
  - ・新規求人数は2か月連続のマイナス
  - ・新設住宅着工戸数、不渡手形発生率もマイナスに振れる
  - ・一方、生産財生産指数、民間金融貸出残高はプラスに振れる
  - ・日経商品指数は4か月連続、信用保証申込額は2か月連続のプラス

#### 景気の先行き

- 先行指数は足元で上振れるも、やや足踏みしており、景気の先行きには不透明感が見られる

		平成29年					
		4月	5月	6月	7月	8月	9月
CI一致指数	原指数	122.8	121.2	122.8	126.5	121.6	<b>119.6</b>
	前月差	2.6	▲ 1.6	1.6	3.7	▲ 4.9	▲ 2.0
	3か月平均	119.8	121.4	122.3	123.5	123.6	<b>122.6</b>
	前月差	2.4	1.6	0.9	1.2	0.1	▲ 1.0
CI先行指数	原指数	118.2	117.2	116.5	117.1	115.4	<b>117.8</b>
	前月差	4.0	▲ 1.0	▲ 0.7	0.6	▲ 1.7	<b>2.4</b>
	3か月平均	114.9	116.5	117.3	116.9	116.3	<b>116.8</b>
	前月差	3.8	1.6	0.8	▲ 0.4	▲ 0.6	<b>0.5</b>

【参考1】CI一致指数長期時系列(コンジット・インデックス、平成22年=100)

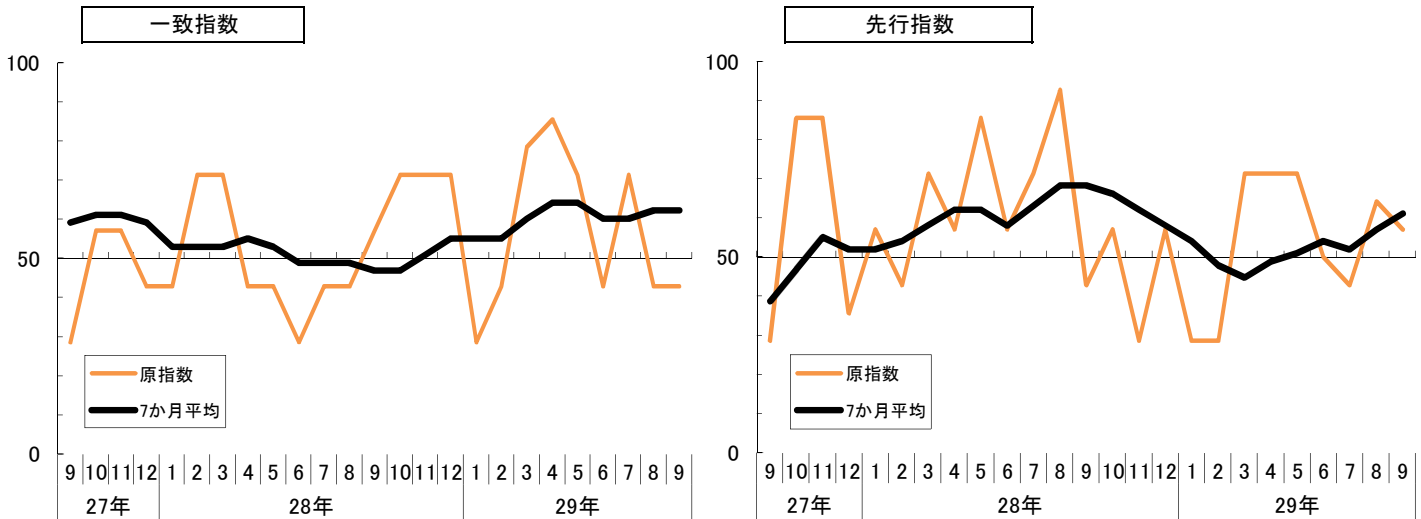


【参考2】DI指数(ディフュージョン・インデックス)

※DI指数=3か月前と比較して改善した指標の数÷採用された指標の数

【一致指数】 9月は42.9(2か月連続の50割れ)、7か月平均では62.3(11か月連続の50超)

【先行指数】 9月は57.1(2か月連続の50超)、7か月平均では61.2(5か月連続の50超)



		平成29年					
		4月	5月	6月	7月	8月	9月
DI一致指数	原指数	85.7	71.4	42.9	71.4	42.9	<b>42.9</b>
	7か月平均	64.3	64.3	60.2	60.2	62.3	<b>62.3</b>
DI先行指数	原指数	71.4	71.4	50.0	42.9	64.3	<b>57.1</b>
	7か月平均	49.0	51.0	54.1	52.0	57.1	<b>61.2</b>

指標解説

景気動向指数

景気の動きを把握するために様々な指標を統合して算出する指数。景気変動の大きさやテンポを示すCI(コンジット・インデックス)と、波及度合いを示すDI(ディフュージョン・インデックス)があり、それぞれ景気に先行して動く先行指数、同時に動く一致指数、遅れて動く遅行指数の3種の指数で構成される。

本誌では、平成24年4月公表分から、それまでのDIに代わりCIを主体に鳥取県の景気の基調判断を行っている。また、平成28年11月号から、一部採用指標の入替えなどを行って改定した新しいCI・DIを公表している。現行の採用指標は、一致指数と先行指数が7指標(右表参照)、遅行指数が5指標である。

一致指数(7指標)

- 有効求人倍率(除学卒、一般)
- 就職率(除学卒、一般)
- 所定外労働時間指数(製造業)
- 製造工業生産指数
- 実質百貨店販売額(前年同月比)
- 人件費率(製造業)【逆】
- 輸入通関実績

先行指数(7指標)

- 新規求人数(除学卒、一般)
- 生産財生産指数
- 日経商品指数(42種、前年同月比)
- 新設住宅着工戸数
- 民間金融貸出残高(前年同月比)
- 信用保証申込額【逆】
- 不渡手形発生率【逆】

※【逆】は逆サイクル指標(増加→悪化、減少→改善とみなす指標)

※製造業の指標は従業員規模30人以上の事業所が対象

# 消費

Personal Consumption



一部に弱さが見られるも、緩やかに持ち直しつつある

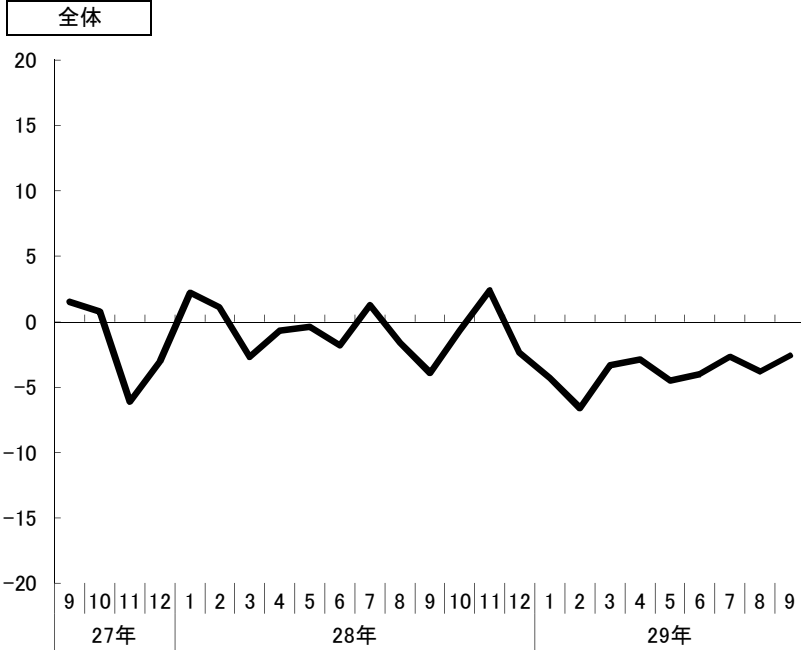
大型小売店は引き続き低調に推移し、家電も小幅ながら下振れるも、新車新規登録台数は持ち直しの動きが続き、ホームセンターも前年同月比プラスを維持。全体の基調としては、緩やかに持ち直しつつある。

## 1 大型小売店

百貨店・スーパーともに前年比マイナスが続く

統計表p.11

### ■大型小売店販売額(前年同月比、%)



### 結果概要

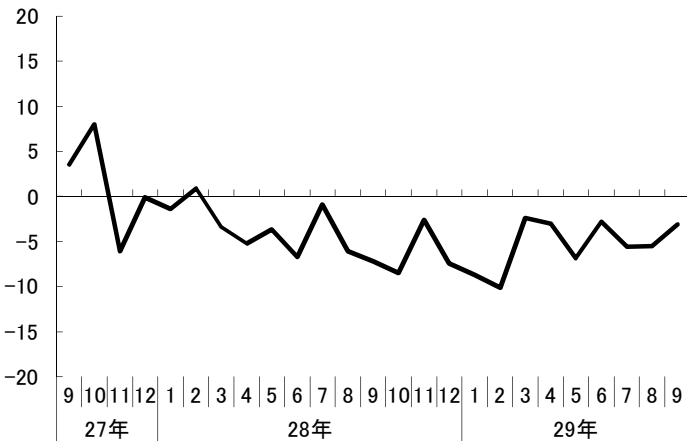
- 全体
  - ・ 9月は42億円、前年同月比2.6%減(10か月連続)
  - ・ 10品目中6品目でマイナス
- 百貨店
  - ・ 12億円、同3.1%減(19か月連続)
  - ・ その他の商品を除く、10品目中9品目でマイナス
- スーパー
  - ・ 30億円、同2.4%減(9か月連続)
  - ・ 身の回り品、家庭用品などを除く、9品目中5品目でマイナス

### 要因・先行き

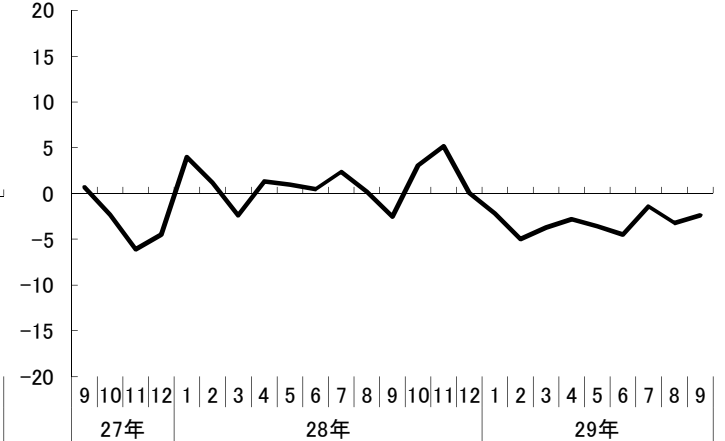
- 9月の要因
  - ・ 百貨店: 引き続き主力の婦人・子供服や飲食料品が押し下げるほか、全体的に低調
  - ・ スーパー: 主力の飲食料品に加え、衣料品なども低調
- 基調・先行き
  - ・ 振れを伴っていたが、平成28年末からは前年同月比マイナスが続く
  - ・ 先行きは、引き続き弱含む

### 業態別

### ■百貨店販売額(前年同月比、%)



### ■スーパー販売額(前年同月比、%)



### 指標解説

単位: 百万円、%

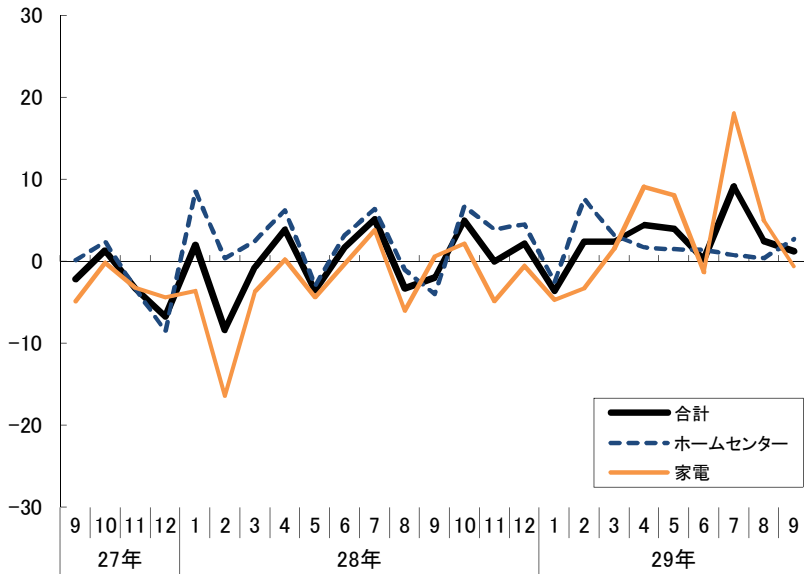
#### 大型小売店販売額

百貨店とスーパーの販売額で構成される個人消費の指標。景気への感度が高いため消費動向の分析に広く活用されている。

集計には全店舗を合計する方法(店舗調整前=全店舗ベース)と、出店・閉店の影響を除き、比較対象時点の店舗構成を同じにしてカウントする方法(店舗調整後=既存店ベース)がある。本ページでは、前者に基づいた図表を掲載している。

		平成29年					
		4月	5月	6月	7月	8月	9月
合計	販売額	4,460	4,612	4,430	4,935	4,953	4,219
	前年同月比	▲ 2.9	▲ 4.5	▲ 4.0	▲ 2.7	▲ 3.8	▲ 2.6
百貨店	販売額	1,290	1,300	1,324	1,467	1,302	1,179
	前年同月比	▲ 3.0	▲ 6.9	▲ 2.8	▲ 5.6	▲ 5.5	▲ 3.1
スーパー	販売額	3,170	3,312	3,106	3,469	3,651	3,040
	前年同月比	▲ 2.8	▲ 3.6	▲ 4.5	▲ 1.4	▲ 3.2	▲ 2.4

■ホームセンター・家電量販店販売額(前年同月比、%)



結果概要

- 全体
  - ・ 9月は23億円、前年同月比1.2%増(8か月連続)
- 業態別
  - ・ ホームセンター: 13億円、同2.7%増(8か月連続)
  - ・ 家電: 10億円、同0.6%減(3か月ぶり)

要因・先行き

- 9月の要因
  - ・ ホームセンター: 台風による天候の崩れがあるも、園芸関連や資材系などに動きが見られ、全体として前年同月を上回る
  - ・ 家電: 白物家電の堅調の一方、エアコンなどは鈍る
- 基調・先行き
  - ・ 足元では鈍さも見られるものの、一進一退の動きから持ち直しつつある
  - ・ 平成29年10月以降も台風の影響などが懸念される

指標解説

ホームセンター・家電量販店販売額

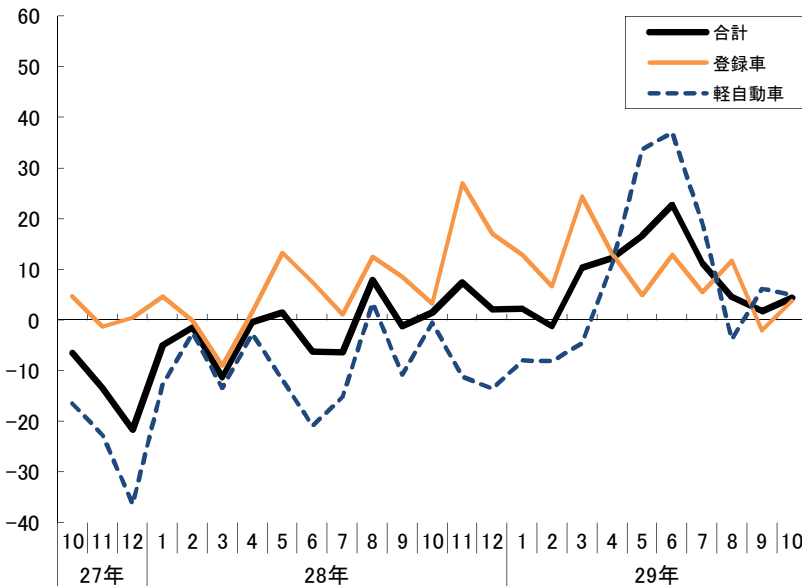
家庭用品を中心に住関連の商品を幅広く取り扱うホームセンターと家電製品の量販店の販売額。大型小売店販売額が主に「衣」と「食」の消費を反映するのに対し、この指標は「住」の消費動向をとらえるカギとなる。

	平成29年					
	4月	5月	6月	7月	8月	9月
合計	4.4	4.0	0.2	9.1	2.5	1.2
ホームセンター	1.7	1.5	1.4	0.8	0.4	2.7
家電量販店	9.1	8.1	▲ 1.3	18.0	5.0	▲ 0.6

3 乗用車

普通車などが押し上げ、8か月連続の前年比プラス

■乗用車新車新規登録台数(前年同月比、%)



結果概要

- 全体
  - ・ 10月は1,731台、前年同月比4.4%増
  - ・ 8か月連続のプラス
- 車種別
  - ・ 登録車: 3.8%増(2か月ぶり; 普通車13.1%増、小型車4.5%減)
  - ・ 軽自動車: 5.1%増(2か月連続)

要因・先行き

- 10月の要因
  - ・ 登録車: 小型車の前年同月比マイナスが続く一方、普通車はプラスに振れ戻る
  - ・ 軽自動車: 引き続き新車効果もあってプラス
- 基調・先行き
  - ・ 全体として持ち直しの基調
  - ・ 先行きも、なお持ち直しの動きが続くと見られる

指標解説

乗用車新車登録台数

購入後に車両登録された新車のうち、「乗用車」の台数。普通車・小型車は運輸支局で登録されるため「登録車」と呼ばれ、専門の検査協会に登録される軽自動車と区別する。耐久消費財の中でも高額な乗用車は、需要が景気動向に左右されやすいため、消費関連の景気指標として有効とされる。

	平成29年					
	5月	6月	7月	8月	9月	10月
合計	16.7	22.7	11.2	4.5	1.8	4.4
登録車	4.9	12.9	5.6	11.8	▲ 2.0	3.8
軽自動車	33.8	37.0	19.1	▲ 3.8	6.2	5.1

# 投資

Investment



## 持ち直しの動きに足踏みが見られる

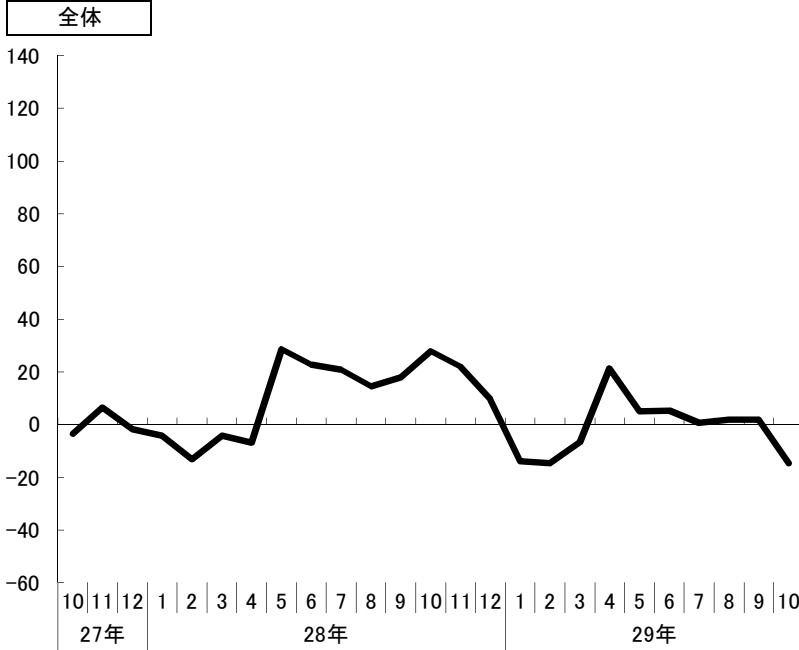
設備投資の低調が続くほか、住宅投資は持家系も下振れて全体として大きく下向き、公共投資も年度累計は堅調な推移ながら単月ではやや下振れる。全体の基調としては、持ち直しの動きに足踏みが見られる。

### 1 住宅投資

全体として3か月平均でも前年比マイナスに転じる

統計表p.13

#### ■新設住宅着工戸数(3か月平均、前年同月比、%)



#### 結果概要

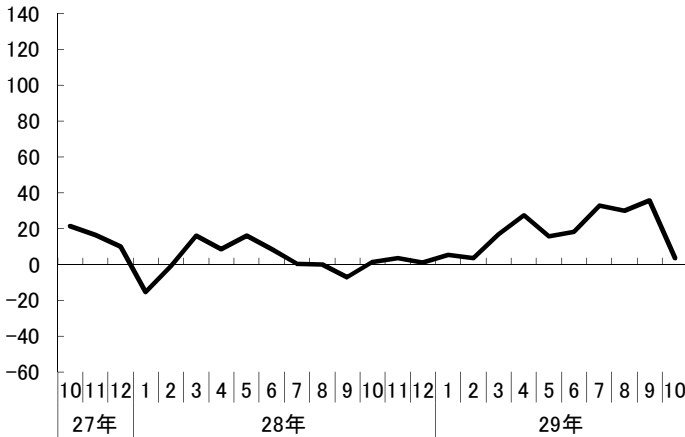
- 着工総数
  - ・10月は250戸、前年同月比29.4%減
  - ・2か月連続のマイナス
  - ・3か月平均は同14.6%減(7か月ぶり)
  - ・床面積は同14.5%減(2か月ぶり)
- 各種別の動き
  - ・持家系(持家・分譲住宅)は153戸、同13.6%減
  - ・貸家系(貸家・給与住宅)は97戸、同45.2%減

#### 要因・先行き

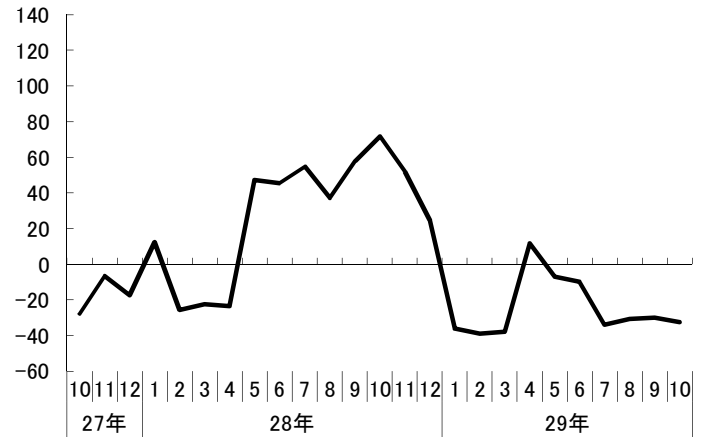
- 10月の要因
  - ・持家系は、郡部で大きく下向き、全体を大きく押し下げる
  - ・貸家系は、東部をはじめ全体的に下向き
- 基調・先行き
  - ・貸家系の低調に加え、持家系も足元では下振れ、持ち直しの動きが鈍る
  - ・持家系はなお前年同月比プラス基調ながら、全体として先行きは弱含む

#### 利用関係別

#### ■持家系(3か月平均、前年同月比、%)



#### ■貸家系(3か月平均、前年同月比、%)



#### 指標解説

※10月分は県統計課による速報値。

#### 新設住宅着工戸数

床面積10平方メートル以上の住宅の着工数。持家と分譲住宅からなる「持家系」とアパートなどの貸家と給与住宅の合計である「貸家系」に区分して集計される。

住宅は設備や部品が多く、関連産業のすそ野が広い。また、住宅購入と同時に家具や自動車、家電製品も買うことが多いため、国内需要への影響が大きく、景気や金利にも左右されることから、景気動向の先行指標として使われる。

		平成29年					
		5月	6月	7月	8月	9月	10月
総数	原数値	▲ 3.5	▲ 6.9	13.7	0.0	▲ 8.8	▲ 29.4
	3か月平均	5.1	5.2	0.6	1.8	1.8	▲ 14.6
持家系	原数値	11.2	19.8	76.4	2.8	32.4	▲ 13.6
	3か月平均	15.7	18.1	32.7	30.0	35.6	3.5
貸家系	原数値	▲ 18.2	▲ 43.4	▲ 41.4	▲ 3.4	▲ 40.1	▲ 45.2
	3か月平均	▲ 6.9	▲ 9.9	▲ 34.0	▲ 30.6	▲ 29.8	▲ 32.3

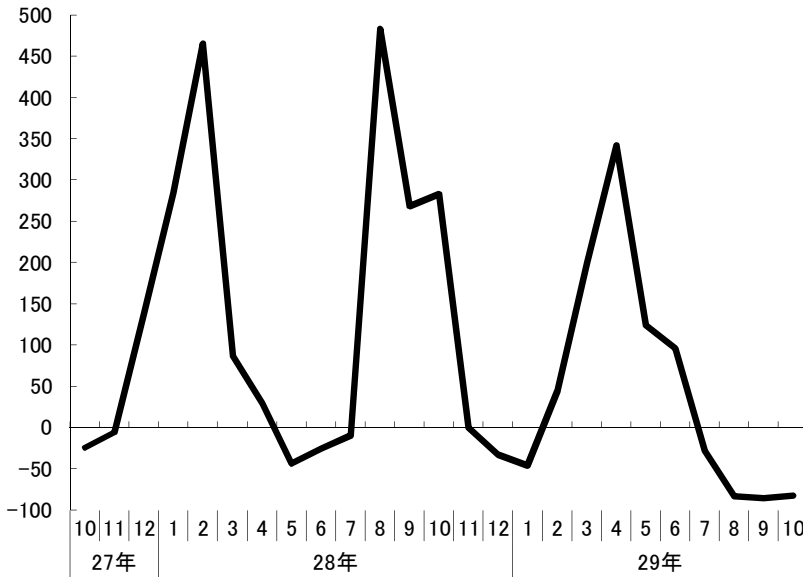


## 2 設備投資

単月・3か月平均ともに前年比マイナス

統計表p.14

### ■用途別着工建築物工事金額(総額、3か月平均、前年同月比、%)



#### 結果概要

- 工事総額
  - ・10月は25億円、前年同月比14.9%減
  - ・6か月連続のマイナス
  - ・3か月平均は同82.2%減(4か月連続)
- 主な用途別の動向(前年同月比)
  - ・製造業2.4%増、卸売・小売業59.6%減、医療・福祉9.3%増、その他のサービス業64.0%減

#### 要因・先行き

- 10月の要因
  - ・前年に高水準だった卸売・小売業などが前年同月比を大きく押し下げる
  - ・全体として単月の水準はそう低くない
  - ・主な工事：卸売・小売業用倉庫兼事務所新築(鳥取市)、製造業用工場新築(倉吉市)
- 基調・先行き
  - ・前年同月比プラス基調から足元では下向き、先行きは不透明

#### 指標解説

※10月分は県統計課による速報値。

#### 用途別着工建築物工事金額

工事に着手した新築、増築又は改築に係る床面積が10平方メートルを超える建築物の工事金額。製造業、卸売・小売業などの用途別に集計され、民間企業を中心とした設備投資の動向を知る有力な手がかりとなる。

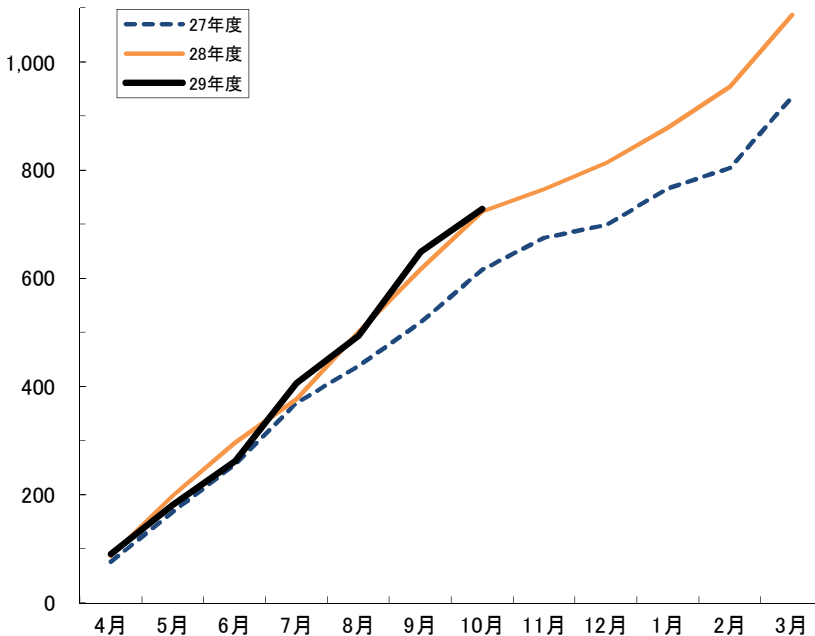
	平成29年					
	5月	6月	7月	8月	9月	10月
原数値	▲ 33.8	▲ 19.7	▲ 36.0	▲ 95.9	▲ 12.1	▲ 14.9
3か月平均	124.3	96.4	▲ 27.7	▲ 83.0	▲ 85.4	▲ 82.2

## 3 公共投資

単月は前年比マイナスに振れるも、年度累計はプラスを維持

統計表p.15

### ■公共工事請負金額(月別保証請負金額の累計、億円)



#### 結果概要

- 10月の公共工事の発注
  - ・発注件数216件、前年同月比1.4%減
  - ・請負金額79億円、同27.2%減
- 発注者別請負金額(対前年比)
  - ・国39.0%増、県111.4%増、市町村54.7%減など
- 主な大型工事(発注者別)
  - ・鳥取県：国道313号(倉吉関金道路)橋梁上部工事(小鴨1号橋(P4-A2))(補助改良)、国道178号(岩美道路)トンネル工事((仮称)岩美1号トンネル)(補助)、国道181号江府道路宮ノ谷トンネル工事(補助改良)、鳥取県立倉吉未来中心音響設備改修業務
  - ・米子市：米子市無線放送施設更新工事(第2期)

#### 要因・先行き

- 10月の要因
  - ・市町村は、件数・金額とも大きく下振れる
  - ・一方、国と県は、件数・金額とも前年同月比プラス
- 基調・先行き
  - ・平成27年度末から上向き、前年比プラス基調に
  - ・先行きも、堅調な推移が見込まれる

#### 指標解説

#### 公共工事請負金額

西日本建設業保証株式会社が請負業者と前払金の保証契約を結んだ公共工事の請負金額を集計したもの。発注のほとんどをカバーするため、公共工事の発注動向をとらえる指標として利用されている。請負契約と保証契約にはおおむね半月以内のタイムラグがある。

	平成29年					
	5月	6月	7月	8月	9月	10月
月額	92	80	144	88	155	79
年度累計額	182	262	406	494	650	729
同前年比(%)	▲ 8.0	▲ 11.6	7.7	▲ 1.4	5.5	0.6

# 生産

Production



## 一部に弱さが見られるも、持ち直しの動き

主要業種の電子部品・デバイスなどが上振れ、生産指数は全体として2か月ぶりの前月比プラスに。基調としてはなお持ち直しの動きにあるものの、先行きには不透明感が残る。

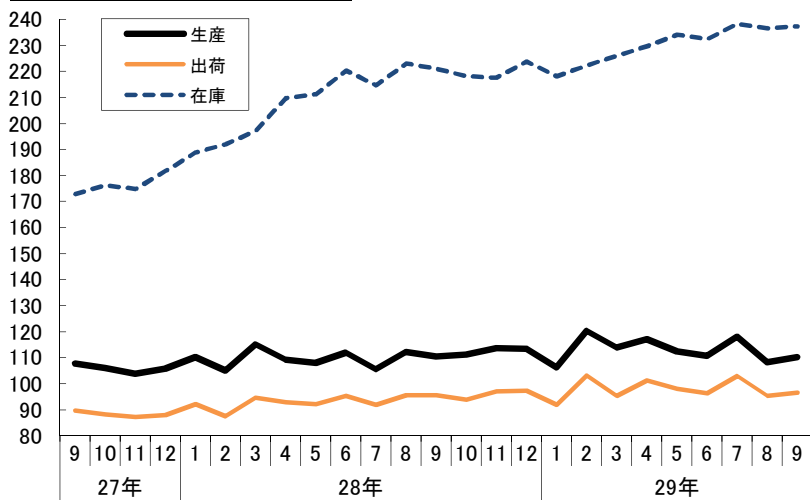
### 鉱工業指数

生産指数は2か月ぶりの前月比プラス

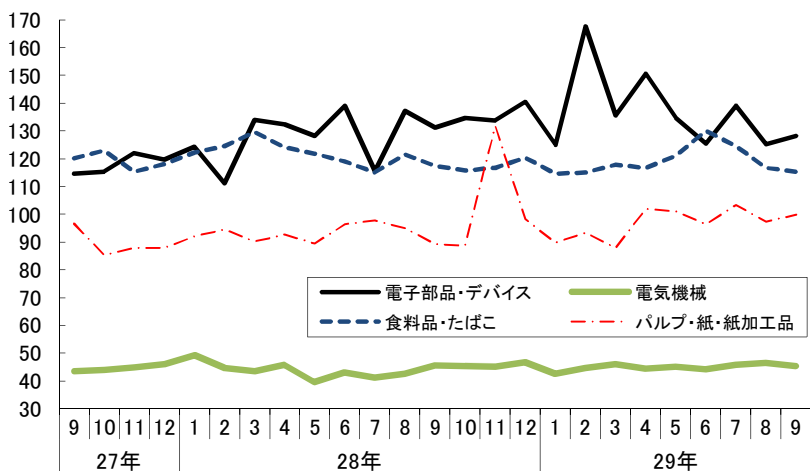
統計表p.16

#### ■鉱工業指数(季節調整済、平成22年=100)

全体(生産・出荷・在庫指数)



主要業種(生産指数)



#### 結果概要

- 全体(9月)
  - ・生産指数110.1、前月比1.7%上昇
  - ・出荷指数96.6、前月比1.5%上昇
  - ・在庫指数237.3、前月比0.3%上昇
- 主要業種(生産指数)
  - ・電子部品・デバイス:前月比2.3%上昇
  - ・電気機械:前月比2.4%低下
  - ・食料品・たばこ:前月比1.2%低下
  - ・パルプ・紙・紙加工品:前月比2.6%上昇

#### 要因

- 電子部品・デバイス
  - ・主力の液晶素子に加え、コネクタ・スイッチなどが増産に振れ戻る
- 電気機械
  - ・端子などが増産に振れる一方、内燃機関電装品などが下振れる
- 食料品・たばこ
  - ・ブローラー加工品などが増産の一方、生菓子などが減産
- パルプ・紙・紙加工品
  - ・印刷用紙などが増産
- その他
  - ・一般機械:一般産業用機械やその他の特殊産業用機械が大幅な増産
  - ・輸送機械:自動車部品が下振れ

#### 基調・先行き

- 基調
  - ・足元ではやや上振れ、基調としては持ち直しの動きが続く
- 先行き
  - ・このところ一部主要業種で振れが大きく、先行きには不透明感が残る

#### 指標解説

##### 鉱工業生産指数

鉱業または製造業に属する企業の生産活動状況を示すものとして作成されている。

鉱工業は国内総生産に占める割合が高く、経済全体に及ぼす影響も大きいことから、経済分析上重要な指標となっている。

また、GDPなどと比べて速報性があることから景況感をはかる指標としても重視されている。

生産指数とあわせて、「出荷」、「在庫」などの指数も発表される。

※前月比の単位: %

		平成29年					
		4月	5月	6月	7月	8月	9月
全体	生産指数	117.1	112.5	110.8	118.1	108.3	110.1
	前月比	2.7	▲ 3.9	▲ 1.5	6.6	▲ 8.3	1.7
	出荷指数	101.1	98.0	96.3	103.0	95.2	96.6
	前月比	6.1	▲ 3.1	▲ 1.7	7.0	▲ 7.6	1.5
	在庫指数	229.7	234.2	232.3	238.3	236.6	237.3
	前月比	1.7	2.0	▲ 0.8	2.6	▲ 0.7	0.3
電子部品・デバイス	生産指数	150.5	134.6	125.5	139.0	125.2	128.1
	前月比	11.1	▲ 10.6	▲ 6.8	10.8	▲ 9.9	2.3
電気機械	生産指数	44.4	45.1	44.2	45.9	46.5	45.4
	前月比	▲ 3.5	1.6	▲ 2.0	3.8	1.3	▲ 2.4
食料品・たばこ	生産指数	116.7	121.1	130.1	124.6	116.7	115.3
	前月比	▲ 0.9	3.8	7.4	▲ 4.2	▲ 6.3	▲ 1.2
パルプ・紙・紙加工品	生産指数	102.0	100.9	96.5	103.4	97.4	99.9
	前月比	16.0	▲ 1.1	▲ 4.4	7.2	▲ 5.8	2.6



# 雇用

Employment



## 着実に改善している

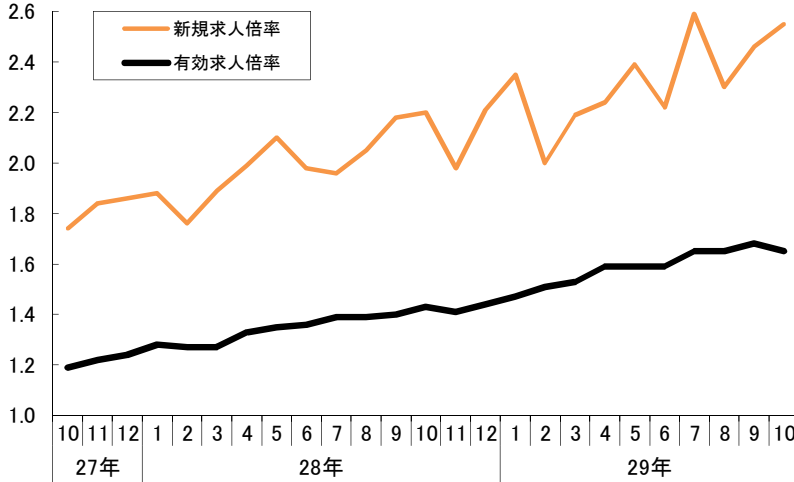
所定外労働時間が全産業・製造業ともに大きく下向く一方、新規求人倍率は上向き、有効求人倍率もなお高水準を推移。全体の基調としては、着実に改善している。

### 1 求人

有効求人倍率は下振れるも、新規求人倍率は上向く

統計表p.17

#### ■新規求人倍率・有効求人倍率(季節調整済)



#### 結果概要

- 新規求人倍率
  - ・10月は2.55倍、前月から0.09ポイント上昇(2か月連続)
- 有効求人倍率
  - ・10月は1.65倍、前月から0.03ポイント低下(11か月ぶり)

#### 要因・先行き

- 10月の要因(新規求人倍率)
  - ・季節調整値では、求人数が前月比プラス、求職者数はマイナス
  - ・原数値では、求人数が医療・福祉などを中心に前年同月比プラス、求職者数もプラス
- 基調・先行き
  - ・足元では有効求人倍率がやや下振れるも、基調としては着実に改善している
  - ・先行きも、なお堅調に推移するものと見られる

#### 指標解説

##### 新規求人倍率・有効求人倍率

新規求人倍率は、求職者1人に対しどれだけの求人数があるかを示す指標。有効求人倍率は、新規求人数に前月からの繰越求人数を加えた有効求人数と、新規求職者数に前月からの繰越求職者数を加えた有効求職者数から算出される。

	平成29年					
	5月	6月	7月	8月	9月	10月
新規求人倍率	2.39	2.22	2.59	2.30	2.46	<b>2.55</b>
同前月差	0.15	▲ 0.17	0.37	▲ 0.29	0.16	<b>0.09</b>
有効求人倍率	1.59	1.59	1.65	1.65	1.68	<b>1.65</b>
同前月差	0.00	0.00	0.06	0.00	0.03	▲ <b>0.03</b>

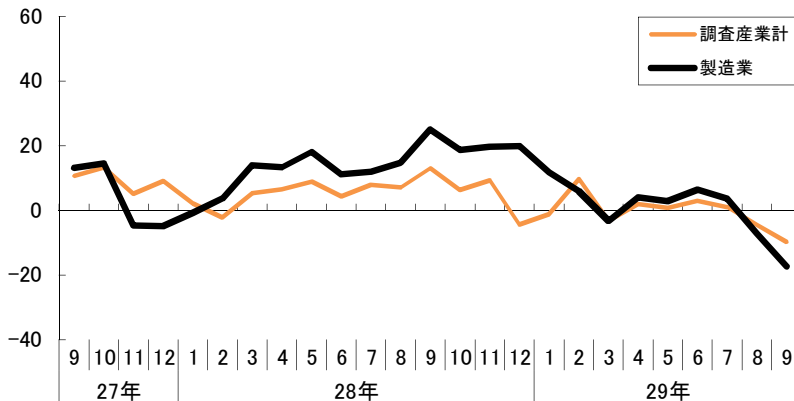
### 2 所定外労働

全産業・製造業ともに2か月連続の前年比マイナス

統計表p.17

#### ■所定外労働時間

(事業所規模30人以上、平成27年=100とした労働時間指数の前年同月比、%)



#### 結果概要

- 全産業
  - ・9月は9.4時間
  - ・労働時間指数は前年同月比9.8%減(2か月連続)
- 製造業 同17.3%減(2か月連続)

#### 要因・先行き

- 9月の要因(製造業)
  - ・引き続き鉄鋼業などが前年同月比プラスの一方、電子・デバイスや情報通信機械器具などがマイナス
- 基調・先行き(製造業)
  - ・前年同月比プラス基調から、足元では大きく下向く
  - ・先行きは、生産面に不透明感も

#### 指標解説

##### 所定外労働時間

労働協約や就業規則で定められた所定内労働時間(正規の始業時刻から終業時刻までの実労働時間)を超えた労働時間。早出や残業、臨時の呼び出し、休日出勤などが含まれる。製造業では景気動向の影響を受けやすい。

	平成29年					
	4月	5月	6月	7月	8月	9月
調査産業計 (1人当たり時間)	10.2	9.9	9.7	9.7	8.8	<b>9.4</b>
労働時間指数の 同前年同月比(%)	1.9	0.8	3.0	0.9	▲ 4.5	▲ <b>9.8</b>
うち製造業(%)	4.0	2.8	6.4	3.6	▲ 7.1	▲ <b>17.3</b>

景気動向指数

鳥取県

CI指数(当月値)

	先行指数	前月差に対する寄与度							一致指数	前月差に対する寄与度							遅行指数	前月差に対する寄与度							
		1 新規求人 数(除学卒、 一般)	2 生産財 生産指数	3 日経商品 指数(4種、 前年同月 比)	4 新設住宅 着工戸数	5 民間金融 貸出残高 (前年同月 比)	6 信用保証 申込額 【逆】	7 不渡手形 発生率 【逆】		1 有効求人 倍率(除学 卒、一般)	2 就職率 (除学卒、 一般)	3 所定外 労働時間 指数(製造 業、規模 30人以上)	4 製造工業 生産指数	5 実質百貨 店販売額 (前年同月 比)	6 人件費率 (製造業、 規模30人 以上)【逆】	7 輸入通関 実績		1 常用雇用 指数(製造 業、規模 30人以上)	2 雇用保険 受給者実 人員【逆】	3 消費者物 価指数(生 鮮食品を除 く総合、 前年同月 比)	4 営業倉庫 保管残高	5 法人事業 税調定額			
																							当月値 (平成22年 =100)	前月 差	当月値 (平成22年 =100)
27年 9月	97.7	1.5	▲0.1	0.7	▲0.6	0.7	0.4	0.0	0.5	113.1	▲1.9	▲0.2	▲1.2	▲0.3	0.1	▲0.1	▲0.3	0.0	131.6	1.3	2.8	▲1.3	0.3	▲0.5	▲0.2
10月	98.4	0.7	0.0	▲0.5	▲0.1	0.1	0.4	0.5	0.0	114.9	1.8	▲0.6	2.2	▲0.4	▲0.5	0.9	0.4	▲0.2	133.8	2.2	1.3	1.4	0.3	▲0.7	▲0.3
11月	98.4	0.0	0.5	0.3	▲0.7	▲0.6	▲0.3	0.9	▲0.1	110.9	4.0	1.1	▲1.8	▲0.6	▲0.5	3.1	0.4	0.6	132.7	▲1.1	▲3.5	0.2	1.2	0.2	0.6
12月	99.3	0.9	0.0	0.0	0.6	0.1	1.8	▲1.5	▲0.1	112.8	1.9	0.4	▲1.0	0.0	0.5	1.5	0.1	▲0.5	128.6	▲4.1	▲3.3	▲0.1	▲1.8	0.9	0.4
28年 1月	101.5	2.2	▲0.1	1.5	0.7	0.8	▲0.1	▲0.5	▲0.2	116.6	3.8	1.4	0.8	0.3	1.3	▲0.3	0.5	▲0.1	123.9	▲4.7	▲3.7	▲0.5	▲0.1	▲1.1	0.6
2月	95.5	▲6.0	0.0	▲2.2	▲0.5	▲1.7	▲0.5	0.7	▲1.7	115.0	▲1.6	▲0.9	▲0.3	1.0	▲1.4	0.5	▲0.9	0.4	120.2	▲3.7	▲0.9	▲1.0	▲0.5	▲0.7	▲0.5
3月	103.3	7.8	0.0	3.2	1.3	1.9	▲1.2	1.1	1.4	118.3	3.3	0.4	0.4	0.7	1.9	▲0.9	1.7	▲0.9	118.4	▲1.8	▲1.2	0.3	0.8	0.0	0.0
4月	103.0	▲0.3	▲0.3	0.1	0.4	▲0.8	2.3	▲2.1	0.2	116.8	▲1.5	0.4	1.2	0.8	▲1.6	▲0.4	▲1.7	▲0.2	122.0	3.6	2.8	2.0	0.4	▲1.0	▲0.5
5月	100.9	▲2.1	0.2	▲1.5	0.1	1.0	▲1.0	0.3	▲1.2	117.8	1.0	1.0	▲1.7	1.1	▲0.4	0.5	▲0.4	0.9	119.9	▲2.1	1.1	▲1.7	▲2.0	0.1	0.3
6月	104.9	4.0	0.4	2.2	0.0	▲0.2	0.3	0.3	1.0	116.8	1.0	0.0	▲0.5	▲0.8	1.0	0.8	0.9	▲0.9	116.6	▲3.3	▲3.4	▲0.5	0.8	0.2	▲0.5
7月	103.4	▲1.5	▲0.2	▲2.9	1.3	▲0.3	0.7	0.6	▲0.7	115.9	▲1.9	0.3	0.6	▲0.2	▲1.6	1.3	▲1.3	▲0.1	114.3	▲2.3	▲1.1	1.2	▲0.3	▲0.3	▲1.7
8月	108.0	4.6	0.0	3.0	1.6	0.5	0.7	▲0.5	▲0.7	118.6	2.7	0.3	▲0.4	0.7	1.9	▲1.2	1.2	0.2	113.7	▲0.6	▲0.2	▲2.3	0.8	▲0.8	2.0
9月	107.8	▲0.2	0.6	▲1.0	1.4	▲0.5	▲2.2	1.9	▲0.5	120.4	1.8	0.3	1.4	1.3	▲0.5	▲0.2	▲0.6	0.0	113.8	0.1	0.2	0.6	▲0.7	0.4	▲0.4
10月	107.7	▲0.1	▲1.0	0.0	1.2	0.9	0.3	▲1.3	▲0.1	116.9	▲3.5	0.6	▲2.8	▲1.3	0.2	▲0.5	0.0	0.3	116.1	2.3	0.0	0.0	1.5	0.3	0.5
11月	109.9	2.2	▲0.3	1.5	3.1	▲0.8	0.3	▲1.9	0.1	121.0	4.1	▲0.4	1.9	▲0.3	0.7	1.3	0.3	0.6	122.4	6.3	4.1	0.8	1.2	1.2	▲1.0
12月	108.4	▲1.5	1.5	▲0.3	2.7	▲2.5	▲1.8	▲0.9	▲0.1	121.5	0.5	0.0	1.2	0.2	▲0.1	▲1.1	0.6	▲0.3	123.4	1.0	0.5	0.3	0.4	▲1.0	0.8
29年 1月	106.6	▲1.8	▲1.1	▲2.6	3.1	0.6	0.3	1.2	▲3.2	115.7	▲5.8	0.9	▲0.8	▲1.1	▲2.0	▲0.3	▲2.1	▲0.4	127.3	3.9	1.9	2.3	1.2	▲0.2	▲1.2
2月	112.4	5.8	▲0.8	3.2	0.6	1.8	▲1.1	▲0.4	2.6	116.4	0.7	▲0.4	1.2	▲1.1	1.3	▲0.3	1.9	▲0.5	128.5	1.2	0.8	0.3	0.0	▲0.9	1.2
3月	114.2	1.8	1.0	▲3.1	▲0.1	▲0.5	1.3	▲0.1	3.3	120.2	3.8	0.9	3.2	▲1.0	▲0.7	1.8	▲1.2	0.9	128.0	▲0.5	0.3	0.2	0.4	▲0.1	▲1.4
4月	118.2	4.0	1.9	3.7	▲2.2	1.3	▲1.6	1.1	▲0.3	122.8	2.6	0.6	▲0.3	2.2	0.8	▲0.1	0.2	▲0.9	127.9	▲0.1	▲1.1	1.3	▲0.8	▲0.9	1.3
5月	117.2	▲1.0	▲1.9	▲3.2	0.0	▲0.6	1.8	2.9	▲0.1	121.2	▲1.6	0.6	0.1	0.8	▲1.3	▲1.0	▲1.5	0.6	126.4	▲1.5	1.9	▲3.3	1.2	0.1	▲1.4
6月	116.5	▲0.7	0.3	▲2.4	0.7	▲0.4	▲1.2	2.3	▲0.1	122.8	1.6	▲0.1	1.5	0.0	▲0.5	1.0	▲0.4	0.0	133.2	6.8	1.7	2.4	0.4	1.1	1.2
7月	117.1	0.6	0.6	2.7	0.1	0.6	▲0.4	▲2.8	▲0.4	126.5	3.7	1.6	▲1.7	▲0.7	2.0	▲0.7	2.0	1.3	134.1	0.9	0.5	▲0.8	▲0.1	未	1.1
8月	115.4	▲1.7	▲0.2	▲3.3	1.5	0.0	▲0.9	0.9	0.1	121.6	▲4.9	▲0.9	1.8	▲1.6	▲2.6	0.0	▲2.2	0.5	129.5	▲4.6	0.2	▲4.6	▲0.1	未	▲0.4
9月	117.8	2.4	▲0.2	0.3	1.2	▲0.9	1.9	0.8	▲0.7	119.6	▲2.0	▲0.8	▲0.1	▲1.0	0.5	0.5	0.4	▲1.4	131.4	1.9	0.5	1.6	1.5	未	▲1.7

県統計課

景気動向指数

鳥取県

全 国

	CI指数(3か月平均値)			DI指数			CI指数(平成22年=100)			DI指数						
	先行指数	一致指数	遅行指数	先行指数	一致指数	遅行指数	先行指数	一致指数	遅行指数	先行指数	一致指数	遅行指数				
	前月差	前月差	前月差	%	%	%	%	%	%	%	%	%				
27年 9月	97.1	▲1.3	113.9	▲1.6	130.5	▲0.2	28.6		40.0	101.9	112.4	115.2	18.2	33.3	38.9	
10月	97.4	0.3	114.3	0.4	131.9	1.4	85.7		70.0	102.6	113.6	115.3	45.5	61.1	33.3	
11月	98.2	0.8	113.0	▲1.3	132.7	0.8	85.7		80.0	101.8	112.5	115.3	27.3	55.6	55.6	
12月	98.7	0.5	112.9	▲0.1	131.7	▲1.0	35.7		42.9	70.0	100.4	111.5	115.4	36.4	22.2	55.6
28年 1月	99.7	1.0	113.4	0.5	128.4	▲3.3	57.1		41.9	40.0	99.7	111.2	114.6	27.3	11.1	55.6
2月	98.8	▲0.9	114.8	1.4	124.2	▲4.2	42.9		71.4	20.0	98.9	110.5	114.3	27.3	22.2	61.1
3月	100.1	1.3	116.6	1.8	120.8	▲3.4	71.4		71.4	20.0	98.9	110.6	114.4	31.8	44.4	66.7
4月	100.6	0.5	116.7	0.1	120.2	▲0.6	57.1		42.9	40.0	99.3	111.2	114.6	63.6	44.4	61.1
5月	102.4	1.8	117.6	0.9	120.1	▲0.1	85.7		42.9	60.0	99.6	110.1	113.4	72.7	50.0	44.4
6月	102.9	0.5	117.1	▲0.5	119.5	▲0.6	57.1		28.6	20.0	100.0	111.2	114.0	63.6	66.7	44.4
7月	103.1	0.2	116.8	▲0.3	116.9	▲2.6	71.4		42.9	40.0	99.7	111.4	113.6	50.0	66.7	27.8
8月	105.4	2.3	117.1	0.3	114.9	▲2.0	92.9		42.9	40.0	100.4	111.6	113.6	63.6	88.9	66.7
9月	106.4	1.0	118.3	1.2	113.9	▲1.0	42.9		57.1	40.0	100.1	111.9	114.2	63.6	77.8	61.1
10月	107.8	1.4	118.6	0.3	114.5	0.6	57.1		71.4	70.0	101.1	112.9	113.9	81.8	94.4	77.8
11月	108.5	0.7	119.4	0.8	117.4	2.9	28.6		71.4	80.0	102.8	114.6	114.1	72.7	100.0	77.8
12月	108.7	0.2	119.8	0.4	120.6	3.2	57.1		71.4	100.0	104.8	114.5	115.0	81.8	88.9	61.1
29年 1月	108.3	▲0.4	119.4	▲0.4	124.4	3.8	28.6		80.0	80.0	104.6	113.3	115.4	81.8	44.4	83.3
2月	109.1	0.8	117.9	▲1.5	126.4	2.0	28.6		80.0	80.0	104.8	115.0	116.0	54.5	66.7	77.8
3月	111.1	2.0	117.4	▲0.5	127.9	1.5	71.4		78.6	60.0	105.7	114.4	116.7	72.7	55.6	83.3
4月	114.9	3.8	119.8	2.4	128.1	0.2	71.4		85.7	60.0	104.4	116.7	116.8	45.5	100.0	66.7
5月	116.5	1.6	121.4	1.6	127.4	▲0.7	71.4		40.0	40.0	104.7	115.8	116.1	63.6	55.6	44.4
6月	117.3	0.8	122.3	0.9	129.2	1.8	50.0		42.9	80.0	105.7	116.8	116.8	45.5	88.9	55.6
7月	116.9	▲0.4	123.5	1.2	131.2	2.0	42.9		71.4	75.0	105.2	115.7	116.0	60.0	25.0	50.0
8月	116.3	▲0.6	123.6	0.1	132.3	1.1	64.3		42.9	75.0	107.2	117.7	116.2	80.0	75.0	43.8
9月	116.8	0.5	122.6	▲1.0	131.7	▲0.6	57.1		42.9	50.0	106.4	116.2	117.2	70.0	50.0	62.5

県統計課

内閣府



乗用車新車新規登録台数

鳥取県

	乗用車新車新規登録台数											
	合計				登録車						軽自動車	
	月別台数		年累計		合計		普通車		小型車		月別台数	
	台	前年比	台	前年比	台	前年比	台	前年比	台	前年比	台	前年比
27年 10月	1,634	▲ 6.5	19,380	▲ 11.7	861	4.7	343	▲ 3.4	518	10.9	773	▲ 16.4
11月	1,616	▲ 13.4	20,996	▲ 11.8	790	▲ 1.3	331	▲ 4.1	459	0.9	826	▲ 22.6
12月	1,594	▲ 21.6	22,590	▲ 12.6	818	0.5	381	7.0	437	▲ 4.6	776	▲ 36.3
28年 1月	1,505	▲ 4.9	1,505	▲ 4.9	738	4.7	383	20.1	355	▲ 8.0	767	▲ 12.6
2月	1,992	▲ 1.4	3,497	▲ 2.9	940	▲ 0.1	431	6.7	509	▲ 5.2	1,052	▲ 2.5
3月	3,458	▲ 11.2	6,955	▲ 7.2	1,790	▲ 9.0	839	▲ 4.6	951	▲ 12.6	1,668	▲ 13.4
4月	1,490	▲ 0.4	8,445	▲ 6.1	794	1.7	375	13.0	419	▲ 6.7	696	▲ 2.7
5月	1,485	1.5	9,930	▲ 5.0	879	13.3	424	30.5	455	0.9	606	▲ 11.8
6月	1,746	▲ 6.2	11,676	▲ 5.2	1,033	7.5	512	35.8	521	▲ 10.8	713	▲ 20.8
7月	1,821	▲ 6.3	13,497	▲ 5.4	1,068	1.1	462	6.2	606	▲ 2.4	753	▲ 15.2
8月	1,496	8.0	14,993	▲ 4.2	794	12.5	375	25.8	419	2.7	702	3.4
9月	2,076	▲ 1.1	17,069	▲ 3.8	1,128	8.6	568	19.8	560	▲ 0.9	948	▲ 10.7
10月	1,658	1.5	18,727	▲ 3.4	889	3.3	421	22.7	468	▲ 9.7	769	▲ 0.5
11月	1,737	7.5	20,464	▲ 2.5	1,003	27.0	406	22.7	597	30.1	734	▲ 11.1
12月	1,628	2.1	22,092	▲ 2.2	957	17.0	370	▲ 2.9	587	34.3	671	▲ 13.5
29年 1月	1,539	2.3	1,539	2.3	833	12.9	397	3.7	436	22.8	706	▲ 8.0
2月	1,970	▲ 1.1	3,509	0.3	1,003	6.7	486	12.8	517	1.6	967	▲ 8.1
3月	3,819	10.4	7,328	5.4	2,226	24.4	1,024	22.1	1,202	26.4	1,593	▲ 4.5
4月	1,672	12.2	9,000	6.6	899	13.2	411	9.6	488	16.5	773	11.1
5月	1,733	16.7	10,733	8.1	922	4.9	495	16.7	427	▲ 6.2	811	33.8
6月	2,143	22.7	12,876	10.3	1,166	12.9	595	16.2	571	9.6	977	37.0
7月	2,025	11.2	14,901	10.4	1,128	5.6	531	14.9	597	▲ 1.5	897	19.1
8月	1,563	4.5	16,464	9.8	888	11.8	430	14.7	458	9.3	675	▲ 3.8
9月	2,113	1.8	18,577	8.8	1,106	▲ 2.0	558	▲ 1.8	548	▲ 2.1	1,007	6.2
10月	1,731	4.4	20,308	8.4	923	3.8	476	13.1	447	▲ 4.5	808	5.1

調査機関 中国運輸局鳥取運輸支局

乗用車新車新規登録台数

全国

	月別台数		年累計	
	前年比		前年比	
	千台	%	千台	%
27年 10月	315	▲ 4.0	3,594	▲ 10.1
11月	314	▲ 7.6	3,908	▲ 9.9
12月	308	▲ 14.6	4,216	▲ 10.3
28年 1月	329	▲ 4.4	329	▲ 4.4
2月	382	▲ 7.5	711	▲ 6.1
3月	532	▲ 9.3	1,244	▲ 7.5
4月	269	2.2	1,513	▲ 5.9
5月	276	▲ 1.4	1,788	▲ 5.2
6月	344	▲ 5.6	2,133	▲ 5.3
7月	348	▲ 2.2	2,481	▲ 4.9
8月	279	2.9	2,760	▲ 4.1
9月	397	▲ 0.7	3,157	▲ 3.7
10月	315	▲ 0.2	3,472	▲ 3.4
11月	342	8.8	3,814	▲ 2.4
12月	333	8.1	4,146	▲ 1.6
29年 1月	343	4.4	343	4.4
2月	413	8.2	757	6.4
3月	584	9.6	1,341	7.8
4月	297	10.4	1,638	8.3
5月	312	13.4	1,950	9.1
6月	396	15.1	2,347	10.0
7月	357	2.6	2,704	9.0
8月	291	4.1	2,995	8.5
9月	418	5.3	3,413	8.1
10月	311	▲ 1.2	3,723	7.2

調査機関 日本自販協会連合会、全国軽自動車協会連合会

		新設住宅着工戸数											
		鳥取県											
		合計				持家系				貸家系			
		戸数		床面積		戸数		床面積		戸数		床面積	
		戸	前年比	㎡	前年比	戸	前年比	㎡	前年比	戸	前年比	㎡	前年比
27年	10月	269	19.6	26,270	34.9	201	84.4	22,347	59.9	68	▲ 41.4	3,923	▲ 28.6
	11月	230	▲ 6.1	20,441	▲ 9.4	130	▲ 24.4	15,857	▲ 15.7	100	37.0	4,566	22.3
	12月	212	▲ 16.5	20,288	▲ 6.4	121	▲ 6.9	14,869	▲ 7.5	91	▲ 26.6	5,419	▲ 3.2
28年	1月	196	16.7	14,975	▲ 9.4	89	▲ 11.0	10,343	▲ 16.0	107	57.4	4,632	9.7
	2月	122	▲ 35.1	13,319	▲ 18.0	92	24.3	11,486	24.7	30	▲ 73.7	1,833	▲ 73.9
	3月	200	8.1	19,617	31.1	115	42.0	14,225	40.5	85	▲ 18.3	5,392	11.4
	4月	195	7.1	16,844	▲ 13.4	105	▲ 20.5	12,499	▲ 23.6	90	80.0	4,345	40.8
	5月	286	76.5	25,863	63.2	143	43.0	18,346	45.5	143	130.6	7,517	132.0
	6月	306	3.0	28,398	12.2	177	10.6	21,576	14.9	129	▲ 5.8	6,822	4.3
	7月	263	5.6	22,520	▲ 9.9	123	▲ 32.4	15,077	▲ 28.8	140	109.0	7,443	94.3
	8月	260	46.1	23,728	48.6	143	41.6	17,493	47.1	117	51.9	6,235	53.2
	9月	250	9.2	21,115	10.3	108	▲ 10.0	13,082	▲ 8.7	142	30.3	8,033	67.1
	10月	354	31.6	28,154	7.2	177	▲ 11.9	19,275	▲ 13.7	177	160.3	8,879	126.3
	11月	284	23.5	26,042	27.4	182	40.0	20,794	31.1	102	2.0	5,248	14.9
	12月	141	▲ 33.5	14,169	▲ 30.2	97	▲ 19.8	11,907	▲ 19.9	44	▲ 51.6	2,262	▲ 58.3
29年	1月	124	▲ 36.7	11,889	▲ 20.6	79	▲ 11.2	9,215	▲ 10.9	45	▲ 57.9	2,674	▲ 42.3
	2月	187	53.3	19,952	49.8	137	48.9	17,051	48.5	50	66.7	2,901	58.3
	3月	173	▲ 13.5	18,371	▲ 6.4	130	13.0	16,162	13.6	43	▲ 49.4	2,209	▲ 59.0
	4月	267	36.9	22,661	34.5	131	24.8	15,474	23.8	136	51.1	7,187	65.4
	5月	276	▲ 3.5	24,632	▲ 4.8	159	11.2	19,055	3.9	117	▲ 18.2	5,577	▲ 25.8
	6月	285	▲ 6.9	27,752	▲ 2.3	212	19.8	24,336	12.8	73	▲ 43.4	3,416	▲ 49.9
	7月	299	13.7	29,755	32.1	217	76.4	24,926	65.3	82	▲ 41.4	4,829	▲ 35.1
	8月	260	0.0	22,565	▲ 4.9	147	2.8	17,538	0.3	113	▲ 3.4	5,027	▲ 19.4
	9月	228	▲ 8.8	22,159	4.9	143	32.4	17,824	36.2	85	▲ 40.1	4,335	▲ 46.0
	10月	250	▲ 29.4	24,067	▲ 14.5	153	▲ 13.6	18,288	▲ 5.1	97	▲ 45.2	5,779	▲ 34.9
調査機関		国土交通省											

【注】平成29年10月分は県統計課による速報値。

		新設住宅着工戸数					
		全国					
		合計		持家系		貸家系	
		戸	前年比	戸	前年比	戸	前年比
27年	10月	77,153	▲ 2.5	43,668	▲ 3.1	33,485	▲ 1.8
	11月	79,697	1.7	45,813	3.0	33,884	▲ 0.1
	12月	75,452	▲ 1.3	41,360	▲ 4.5	34,092	3.0
28年	1月	67,815	0.2	39,167	▲ 2.9	28,648	4.6
	2月	72,831	7.8	43,388	5.2	29,443	12.0
	3月	75,744	8.4	44,399	14.1	31,345	1.2
	4月	82,398	9.0	46,596	4.9	35,802	14.7
	5月	78,728	9.8	45,714	6.0	33,014	15.5
	6月	85,953	▲ 2.5	48,561	▲ 6.8	37,392	3.9
	7月	85,208	8.9	46,807	7.3	38,401	10.9
	8月	82,242	2.5	44,850	▲ 3.5	37,392	10.6
	9月	85,622	10.0	46,912	7.9	38,710	12.5
	10月	87,707	13.7	47,096	7.9	40,611	21.3
	11月	85,051	6.7	46,120	0.7	38,931	14.9
	12月	78,406	3.9	43,677	5.6	34,729	1.9
29年	1月	76,491	12.8	44,289	13.1	32,202	12.4
	2月	70,912	▲ 2.6	39,720	▲ 8.5	31,192	5.9
	3月	75,887	0.2	41,195	▲ 7.2	34,692	10.7
	4月	83,979	1.9	47,459	1.9	36,520	2.0
	5月	78,481	▲ 0.3	45,193	▲ 1.1	33,288	0.8
	6月	87,456	1.7	51,013	5.0	36,443	▲ 2.5
	7月	83,234	▲ 2.3	46,407	▲ 0.9	36,827	▲ 4.1
	8月	80,562	▲ 2.0	45,107	0.6	35,455	▲ 5.2
	9月	83,128	▲ 2.9	45,085	▲ 3.9	38,043	▲ 1.7
	10月						
調査機関		国土交通省					

投資（設備投資）

Investment

用途別着工建築物工事金額

鳥取県

	合計		着工戸数		業種別工事金額(9業種)								
	工事金額		前年比		鉱業、採石業、砂利採取業、建設業	製造業	情報通信業	卸売業、小売業	金融業、保険業	不動産業	宿泊業、飲食サービス業	医療、福祉	その他のサービス業
	百万円	%	棟	%									
27年 10月	1,391	▲ 48.6	39	21.9	17	169	0	570	32	11	62	362	105
11月	1,893	8.3	19	▲ 47.2	27	683	0	274	0	0	0	253	656
12月	10,369	706.5	37	37.0	10	7,952	0	562	1,300	0	91	286	167
28年 1月	1,307	163.6	15	15.4	60	909	0	155	0	0	4	161	17
2月	2,606	249.8	29	93.3	104	1,654	7	201	0	130	0	397	114
3月	2,326	11.1	31	14.8	72	880	0	405	0	87	18	844	20
4月	983	▲ 43.4	31	▲ 8.8	5	139	0	67	200	35	22	293	222
5月	1,859	▲ 65.2	29	▲ 9.4	57	103	0	467	0	50	27	992	163
6月	3,591	134.2	35	9.4	35	2,844	0	340	0	0	4	125	243
7月	2,144	41.1	20	▲ 23.1	30	99	0	405	150	0	5	202	1,253
8月	25,513	1,007.7	19	▲ 17.4	30	45	0	284	0	0	70	25,072	12
9月	2,191	▲ 48.8	43	26.5	25	75	0	4	105	0	115	1,723	145
10月	2,894	108.1	38	▲ 2.6	20	566	70	1,125	0	0	20	627	467
11月	2,470	30.5	26	36.8	106	414	0	404	196	65	0	848	436
12月	3,860	▲ 62.8	35	▲ 5.4	137	115	0	801	5	21	4	2,638	140
29年 1月	1,013	▲ 22.5	27	80.0	0	25	0	390	325	83	8	89	94
2月	15,808	506.6	44	51.7	14	77	0	456	0	0	794	1,837	12,630
3月	1,839	▲ 20.9	23	▲ 25.8	10	157	0	290	0	3	0	1,316	63
4月	8,519	767.1	30	▲ 3.2	34	186	0	71	0	15	55	522	7,635
5月	1,231	▲ 33.8	15	▲ 48.3	0	101	0	626	0	24	88	382	10
6月	2,883	▲ 19.7	25	▲ 28.6	152	50	144	101	0	0	1,454	726	257
7月	1,373	▲ 36.0	25	25.0	15	972	0	133	3	10	21	218	2
8月	1,050	▲ 95.9	20	5.3	0	399	2	288	2	0	6	107	247
9月	1,925	▲ 12.1	58	34.9	2	682	5	685	0	15	77	252	206
10月	2,463	▲ 14.9	38	0.0	15	579	0	454	200	95	267	685	168

調査機関 国土交通省

【注】平成29年10月分は県統計課による速報値。

用途別着工建築物工事金額

全国

	工事金額		着工戸数	
	前年比		前年比	
	億円	%	棟	%
27年 10月	6,036	▲ 11.7	4,552	▲ 7.9
11月	5,009	4.9	4,807	6.3
12月	5,306	14.2	4,471	0.0
28年 1月	5,187	7.9	4,218	8.3
2月	6,302	7.8	4,150	4.5
3月	5,453	19.4	4,092	0.0
4月	5,143	▲ 27.5	4,299	▲ 5.0
5月	6,154	▲ 3.5	4,464	5.3
6月	7,278	25.0	5,098	▲ 1.1
7月	4,991	▲ 32.0	5,029	▲ 3.0
8月	7,857	28.9	4,880	0.8
9月	6,101	14.3	4,800	2.4
10月	6,031	▲ 0.1	4,829	6.1
11月	6,015	20.1	4,918	2.3
12月	7,456	40.5	4,582	2.5
29年 1月	7,460	43.8	4,126	▲ 2.2
2月	7,962	26.3	4,194	1.1
3月	4,908	▲ 10.0	3,954	▲ 3.4
4月	6,624	28.8	4,757	10.7
5月	6,045	▲ 1.8	4,306	▲ 3.5
6月	6,986	▲ 4.0	5,123	0.5
7月	6,155	23.3	3,900	▲ 22.4
8月	7,556	▲ 3.8	3,932	▲ 19.4
9月	8,185	34.1	4,632	▲ 3.5
10月				

調査機関 国土交通省



		公共工事請負金額													
		鳥取県													
		合計				発注者別保証実績									
	件数	月別請負金額		累計 請負金額	国		独立行政法人		県		市町村		その他		
		前年比	前年比		月別請負金額		月別請負金額		月別請負金額		月別請負金額		月別請負金額		
				件	百万円	%	百万円	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年	10月	296	13,553	27.6	75,650	5,164	164.6	195	▲ 78.0	3,625	4.0	3,915	19.2	653	▲ 35.7
	11月	137	4,076	▲ 37.1	79,726	551	▲ 45.3	14	21.4	1,448	▲ 63.9	1,177	0.7	884	220.6
	12月	151	3,206	▲ 29.0	82,936	198	245.8	19	▲ 50.6	1,363	▲ 44.0	1,478	19.4	145	▲ 1.2
27年	1月	105	3,358	▲ 22.6	86,295	2,114	2,728.7	5	25.8	606	▲ 68.3	631	▲ 14.6	—	—
	2月	93	3,951	▲ 18.6	90,246	670	▲ 58.2	37	—	2,252	71.8	574	▲ 47.5	416	▲ 50.7
	3月	147	9,343	▲ 15.7	99,589	4,928	▲ 6.5	—	—	3,051	▲ 10.3	458	▲ 65.0	904	▲ 15.0
	4月	138	7,663	▲ 52.0	7,663	479	▲ 77.3	—	—	3,906	▲ 55.5	1,187	▲ 61.0	2,090	22.0
	5月	140	9,246	19.1	16,909	3,102	7.3	—	—	3,682	38.4	950	▲ 46.4	1,511	243.5
	6月	228	8,754	▲ 4.5	25,665	1,634	▲ 25.0	17	—	2,789	▲ 15.3	4,184	44.0	127	▲ 83.8
	7月	231	11,321	▲ 2.2	36,986	2,861	14.6	30	—	4,190	14.6	2,993	▲ 35.0	1,244	56.2
	8月	203	6,900	▲ 15.1	43,886	1,152	▲ 50.8	185	717.7	3,452	36.7	1,378	▲ 54.4	731	237.8
	9月	206	7,980	▲ 15.9	51,867	1,679	▲ 25.9	314	▲ 27.8	3,377	▲ 12.7	2,075	1.6	533	▲ 39.0
	10月	276	9,750	▲ 28.1	61,618	1,687	▲ 67.3	335	71.9	5,225	44.1	2,274	▲ 41.9	227	▲ 65.1
	11月	180	5,957	46.1	67,575	1,332	141.4	68	370.9	2,941	103.1	1,477	25.5	138	▲ 84.4
	12月	141	2,385	▲ 25.6	69,961	228	14.9	70	250.8	808	▲ 40.7	1,264	▲ 14.5	13	▲ 90.5
28年	1月	100	6,688	99.1	76,649	3,091	46.2	40	621.2	540	▲ 10.9	2,968	370.0	48	—
	2月	64	3,757	▲ 4.9	80,406	2,380	255.2	—	—	933	▲ 58.6	360	▲ 37.2	82	▲ 80.3
	3月	112	13,176	41.0	93,583	8,996	82.5	—	—	2,693	▲ 11.7	1,157	152.4	329	▲ 63.5
	4月	188	8,718	13.8	8,718	1,368	185.5	—	—	4,743	21.4	1,257	5.9	1,348	▲ 35.5
	5月	161	11,102	20.1	19,820	4,678	50.8	—	—	2,717	▲ 26.2	3,611	279.8	95	▲ 93.7
	6月	193	9,843	12.4	29,663	4,014	145.6	—	—	1,586	▲ 43.1	3,806	▲ 9.0	435	240.7
	7月	230	8,092	▲ 28.5	37,756	2,373	▲ 17.1	84	171.9	3,003	▲ 28.3	2,558	▲ 14.5	72	▲ 94.2
	8月	240	12,414	79.9	50,170	3,724	223.2	19	▲ 89.6	5,668	64.2	1,891	37.2	1,110	51.8
	9月	290	11,422	43.1	61,593	3,750	123.4	47	▲ 85.0	4,272	26.5	3,106	49.7	246	▲ 53.9
	10月	219	10,816	10.9	72,409	528	▲ 68.7	48	▲ 85.6	2,175	▲ 58.4	5,354	135.4	2,709	1,090.0
	11月	149	4,103	▲ 31.1	76,512	318	▲ 76.1	18	▲ 72.7	1,573	▲ 46.5	1,755	18.9	437	216.5
	12月	126	4,828	102.4	81,340	116	▲ 49.2	—	—	1,130	39.9	1,021	▲ 19.2	2,559	19,584.6
29年	1月	108	6,612	▲ 1.1	87,952	1,136	▲ 63.2	—	—	1,925	256.4	611	▲ 79.4	2,939	6,022.9
	2月	145	7,553	101.1	95,506	4,545	90.9	122	皆増	1,970	111.2	860	138.3	54	▲ 33.9
	3月	227	13,173	0.0	108,680	5,503	▲ 38.8	426	皆増	4,518	67.8	2,655	129.4	68	▲ 79.1
	4月	179	9,008	3.3	9,008	2,094	53.0	220	皆増	5,435	14.6	1,163	▲ 7.4	94	▲ 93.0
	5月	151	9,221	▲ 16.9	18,229	4,212	▲ 10.0	97	皆増	3,113	14.6	1,732	▲ 52.0	66	▲ 30.1
	6月	163	8,006	▲ 18.7	26,236	3,990	▲ 0.6	0	—	2,488	56.9	1,469	▲ 61.4	58	▲ 86.5
	7月	213	14,410	78.1	40,646	5,764	142.9	44	▲ 46.8	6,117	103.7	2,244	▲ 12.3	238	228.8
	8月	244	8,800	▲ 29.1	49,447	2,323	▲ 37.6	622	3,173.7	3,108	▲ 45.2	2,523	33.4	222	▲ 79.9
	9月	225	15,543	36.1	64,990	2,496	▲ 33.4	69	47.9	4,637	8.5	8,195	163.8	143	▲ 41.5
	10月	216	7,874	▲ 27.2	72,865	735	39.0	15	▲ 68.0	4,598	111.4	2,423	▲ 54.7	102	▲ 96.2

調査機関

西日本建設業保証株式会社

生産（鉱工業指数）

Production

		鉱工業指数 (平成22年=100)																
		生産指数				出荷指数				在庫指数								
		鳥取県		全国		鳥取県		全国		鳥取県		全国		鳥取県		全国		
		季節調整指数	前月比 %	原指数	前年比 %	季節調整指数	原指数	季節調整指数	前月比 %	原指数	季節調整指数	原指数	季節調整指数	前月比 %	原指数	季節調整指数	原指数	
27年 9月	107.7																	0.2
10月	105.9	▲1.7	108.3	5.7	98.2	100.1	88.2	▲1.6	91.4	0.0	98.6	98.9	176.3	2.0	182.9	30.2	111.9	114.1
11月	103.9	▲1.9	102.1	1.1	97.1	97.4	87.2	▲1.1	87.5	▲0.6	96.2	95.9	174.8	▲0.9	179.7	25.3	112.3	115.5
12月	105.7	1.7	112.1	11.1	95.9	97.8	87.9	0.8	96.0	7.3	94.9	98.2	181.7	3.9	175.8	27.4	112.7	112.3
28年 1月	110.2	4.3	106.5	5.2	97.0	90.2	92.2	4.9	89.0	1.1	95.4	88.3	188.8	3.9	187.8	27.3	113.0	116.2
2月	105.1	▲4.6	109.3	12.2	95.3	94.5	87.4	▲5.2	91.5	10.0	93.9	94.0	192.1	1.7	188.3	23.5	112.4	113.7
3月	115.0	9.4	125.1	13.1	96.4	108.2	94.5	8.1	107.5	9.9	95.1	110.1	197.2	2.7	191.1	36.2	114.2	106.1
4月	109.2	▲5.0	99.4	12.6	96.8	92.9	92.9	▲1.7	86.3	11.5	95.4	90.0	209.8	6.4	193.5	39.1	112.6	106.9
5月	107.9	▲1.2	101.2	5.5	95.6	89.3	92.2	▲0.8	84.2	7.8	94.7	86.6	211.2	0.7	203.2	37.5	112.8	112.0
6月	112.0	3.8	117.0	7.7	97.0	100.6	95.4	3.5	96.5	8.8	95.7	98.3	220.2	4.3	225.3	39.7	112.4	112.7
7月	105.4	▲5.9	103.3	▲4.5	97.0	98.7	91.9	▲3.7	87.2	▲2.0	96.0	96.4	214.7	▲2.5	226.1	32.3	110.5	113.0
8月	112.2	6.5	109.8	7.6	98.3	92.5	95.6	4.0	93.0	11.2	96.2	89.7	223.0	3.9	234.1	32.9	110.5	114.4
9月	110.4	▲1.6	116.4	4.6	98.6	103.5	95.6	0.0	99.1	8.7	96.8	103.5	221.1	▲0.9	231.4	29.1	109.9	109.7
10月	111.2	0.7	109.8	1.4	98.9	98.9	93.8	▲1.9	92.9	1.6	97.9	97.1	218.2	▲1.3	225.9	23.5	108.5	110.0
11月	113.7	2.2	116.4	14.0	99.9	101.7	97.1	3.5	99.4	13.6	98.9	100.7	217.6	▲0.3	220.0	22.4	106.6	109.1
12月	113.3	▲0.4	116.4	3.8	100.6	100.8	97.4	0.3	103.2	7.5	98.9	100.6	223.7	2.8	213.5	21.4	107.3	106.4
29年 1月	106.3	▲6.2	104.9	▲1.5	98.5	93.1	91.8	▲5.7	90.6	1.8	97.8	92.0	218.0	▲2.5	216.8	15.4	107.4	110.4
2月	120.2	13.1	113.2	3.6	101.7	98.9	103.2	12.4	98.6	7.8	99.2	97.5	222.3	2.0	217.9	15.7	108.1	109.3
3月	114.0	▲5.2	124.0	▲0.9	99.8	112.0	95.3	▲7.7	108.4	0.8	98.4	113.9	225.9	1.6	218.9	14.5	109.7	101.9
4月	117.1	2.7	106.7	7.3	103.8	98.2	101.1	6.1	93.5	8.3	101.1	94.4	229.7	1.7	211.8	9.5	111.3	105.7
5月	112.5	▲3.9	107.8	6.5	100.1	95.1	98.0	▲3.1	91.5	8.7	98.2	91.3	234.2	2.0	225.3	10.9	111.3	110.5
6月	110.8	▲1.5	115.8	▲1.0	102.3	106.1	96.3	▲1.7	97.4	0.9	100.7	103.5	232.3	▲0.8	237.7	5.5	109.1	109.4
7月	118.1	6.6	115.7	12.0	101.5	103.3	103.0	7.0	97.8	12.2	100.0	100.4	238.3	2.6	250.9	11.0	107.9	110.4
8月	108.3	▲8.3	106.0	▲3.5	103.5	97.4	95.2	▲7.6	92.6	▲0.4	101.8	94.9	236.6	▲0.7	248.4	6.1	107.3	111.1
9月	110.1	1.7	116.2	▲0.2	102.5	106.2	96.6	1.5	99.7	0.6	99.3	105.1	237.3	0.3	248.3	7.3	107.3	107.1
調査機関	県統計課、経済産業省																	

		鉱工業指数(業種別生産指数) (平成22年=100)														
		鳥取県														
		電子部品・デバイス工業			電気機械工業			食料品・たばこ工業			パルプ・紙・紙加工品工業					
		季節調整指数	前月比 %	原指数	前年比 %	季節調整指数	前月比 %	原指数	前年比 %	季節調整指数	前月比 %	原指数	前年比 %	季節調整指数	前月比 %	原指数
27年 9月	114.5															
10月	115.4	0.8	123.3	6.4	43.9	1.2	46.3	▲8.7	122.8	2.2	128.6	9.3	85.3	▲11.8	71.8	▲13.6
11月	121.9	5.6	122.6	13.9	44.8	2.1	47.2	6.5	115.3	▲6.1	118.6	2.1	87.9	3.0	60.2	▲23.8
12月	119.6	▲1.9	122.9	23.9	46.1	2.9	46.9	5.2	118.0	2.3	130.0	0.5	87.9	0.0	96.3	▲13.6
28年 1月	124.3	3.9	124.0	8.2	49.2	6.7	45.7	6.5	122.2	3.6	102.4	0.5	92.1	4.8	105.6	▲7.8
2月	111.2	▲10.5	116.9	22.8	44.7	▲9.1	46.4	8.7	124.5	1.9	110.8	7.5	94.5	2.6	103.9	0.2
3月	134.0	20.5	145.5	17.7	43.4	▲2.9	45.8	0.4	129.5	4.0	135.8	15.2	90.2	▲4.6	111.9	▲3.5
4月	132.3	▲1.3	114.4	20.9	45.8	5.5	42.2	6.6	124.0	▲4.2	132.7	13.8	92.6	2.7	54.9	0.2
5月	128.2	▲3.1	118.7	18.5	39.6	▲13.5	35.1	▲13.3	121.8	▲1.8	118.2	8.2	89.5	▲3.3	93.2	▲6.8
6月	139.0	8.4	145.0	27.8	43.0	8.6	46.2	▲4.5	119.0	▲2.3	124.5	▲4.8	96.4	7.7	106.1	0.9
7月	115.6	▲16.8	112.7	▲4.5	41.3	▲4.0	41.0	▲10.3	115.1	▲3.3	121.9	▲12.7	97.8	1.5	104.0	▲1.3
8月	137.3	18.8	142.7	24.3	42.5	2.9	38.9	0.3	121.5	5.6	115.0	3.4	94.9	▲3.0	99.1	4.9
9月	131.1	▲4.5	143.6	16.3	45.6	7.3	48.7	6.3	117.3	▲3.5	112.8	▲1.1	89.2	▲6.0	92.5	▲8.9
10月	134.7	2.7	137.5	11.5	45.3	▲0.7	46.7	0.9	115.7	▲1.4	116.4	▲9.5	88.8	▲0.4	69.8	▲2.8
11月	133.8	▲0.7	137.2	11.9	45.2	▲0.2	48.6	3.0	116.7	0.9	120.7	1.8	131.7	48.3	103.9	72.6
12月	140.5	5.0	139.5	13.5	46.8	3.5	47.4	1.1	120.3	3.1	129.8	▲0.2	98.3	▲25.4	105.1	9.1
29年 1月	124.9	▲11.1	127.7	3.0	42.6	▲9.0	40.5	▲11.4	114.5	▲4.8	97.9	▲4.4	89.7	▲8.7	105.0	▲0.6
2月	167.7	34.3	141.1	20.7	44.7	4.9	44.9	▲3.2	115.0	0.4	104.4	▲5.8	93.5	4.2	101.4	▲2.4
3月	135.5	▲19.2	147.1	1.1	46.0	2.9	48.6	6.1	117.8	2.4	123.6	▲9.0	87.9	▲6.0	109.0	▲2.6
4月	150.5	11.1	130.7	14.2	44.4	▲3.5	40.6	▲3.8	116.7	▲0.9	124.4	▲6.3	102.0	16.0	58.8	7.1
5月	134.6	▲10.6	127.6	7.5	45.1	1.6	40.9	16.5	121.1	3.8	119.9	1.4	100.9	▲1.1	107.3	15.1
6月	125.5	▲6.8	130.9	▲9.7	44.2	▲2.0	47.5	2.8	130.1	7.4	136.2	9.4	96.5	▲4.4	106.2	0.1
7月	139.0	10.8	135.5	20.2	45.9	3.8	45.5	11.0	124.6	▲4.2	131.9	8.2	103.4	7.2	109.9	5.7
8月	125.2	▲9.9	130.1	▲8.8	46.5	1.3	42.6	9.5	116.7	▲6.3	110.5	▲3.9	97.4	▲5.8	101.7	2.6
9月	128.1	2.3	140.9	▲1.9	45.4	▲2.4	48.1	▲1.2	115.3	▲1.2	110.5	▲2.0	99.9	2.6	100.6	8.8
調査機関	県統計課															

雇用 (求人、所定外労働)

Employment

	求人倍率 (季節調整値)				パート求人倍率 (原数値)				雇用保険受給状況		常用雇用指数 (平成27年=100) (事業所規模30人以上)	
	新規		有効		新規		有効		鳥取県		調査産業計	
	鳥取県	全国	鳥取県	全国	鳥取県	全国	鳥取県	全国	受給者実人員		鳥取県	全国
	倍		倍		倍		倍		人	前年比 %		
27年 10月	1.74	1.85	1.19	1.24	2.66	2.67	1.71	1.60	2,326	▲ 7.8	99.8	100.3
11月	1.84	1.91	1.22	1.26	2.99	2.96	1.79	1.68	2,130	▲ 9.6	99.0	100.4
12月	1.86	1.91	1.24	1.28	3.35	3.23	1.81	1.76	2,083	▲ 8.2	99.2	100.6
28年 1月	1.88	2.01	1.28	1.29	3.24	2.90	2.02	1.79	2,144	▲ 6.8	98.9	100.3
2月	1.76	1.96	1.27	1.29	2.53	2.65	1.98	1.81	2,097	▲ 3.9	98.6	100.0
3月	1.89	1.94	1.27	1.31	2.61	2.54	1.82	1.79	2,097	▲ 4.8	97.7	99.4
4月	1.99	2.04	1.33	1.33	1.64	1.80	1.55	1.57	1,992	▲ 6.9	100.2	101.0
5月	2.10	2.06	1.35	1.35	2.52	2.24	1.55	1.51	2,355	▲ 3.7	100.0	101.1
6月	1.98	2.03	1.36	1.36	2.70	2.64	1.62	1.53	2,336	▲ 3.1	99.9	101.4
7月	1.96	2.03	1.39	1.37	2.95	2.97	1.70	1.62	2,383	▲ 8.1	100.1	101.4
8月	2.05	2.07	1.39	1.37	2.85	2.88	1.70	1.68	2,480	▲ 0.8	100.1	101.3
9月	2.18	2.10	1.40	1.38	3.10	2.73	1.80	1.72	2,321	▲ 5.7	99.8	101.2
10月	2.20	2.11	1.43	1.40	2.91	2.90	1.84	1.75	2,193	▲ 5.7	99.6	101.2
11月	1.98	2.15	1.41	1.41	2.87	3.11	1.83	1.81	2,037	▲ 4.4	99.6	101.4
12月	2.21	2.19	1.44	1.43	3.76	3.62	1.91	1.89	1,933	▲ 7.2	99.7	101.6
29年 1月	2.35	2.13	1.47	1.43	3.11	2.91	2.06	1.91	1,921	▲ 10.4	99.6	101.4
2月	2.00	2.12	1.51	1.43	2.96	2.94	2.07	1.93	1,817	▲ 13.4	99.2	101.1
3月	2.19	2.13	1.53	1.45	2.79	2.69	1.92	1.89	1,809	▲ 13.7	98.7	100.5
4月	2.24	2.13	1.59	1.48	1.80	1.85	1.65	1.66	1,698	▲ 14.8	101.3	102.6
5月	2.39	2.31	1.59	1.49	2.47	2.36	1.64	1.58	2,185	▲ 7.2	102.1	102.9
6月	2.22	2.25	1.59	1.51	2.83	2.81	1.66	1.60	2,079	▲ 11.0	102.0	102.9
7月	2.59	2.27	1.65	1.52	3.39	3.13	1.77	1.70	2,138	▲ 10.3	101.9	103.1
8月	2.30	2.21	1.65	1.52	3.13	2.94	1.83	1.75	2,293	▲ 7.5	100.8	102.7
9月	2.46	2.26	1.68	1.52	3.69	2.81	2.00	1.76	2,091	▲ 9.9	101.9	102.9
10月	2.55	2.36	1.65	1.55	3.37	3.10	2.03	1.82	2,079	▲ 5.2		
調査機関	鳥取労働局、県統計課、厚生労働省											

所定外労働時間 (事業所規模30人以上)							
	鳥取県				全国		
	調査産業計			製造業	調査産業計		製造業
	実時間	労働時間 指数	前年比	前年比	実時間	前年比	前年比
	時間	%	%		時間	%	%
27年 9月	9.2	98.0	10.7	13.1	12.7	1.0	1.2
10月	9.4	100.2	13.3	14.5	13.0	0.0	0.1
11月	9.7	103.4	5.1	▲ 4.7	13.3	0.8	0.0
12月	11.4	121.5	9.0	▲ 4.8	13.4	▲ 1.5	▲ 1.2
28年 1月	9.5	101.3	2.2	▲ 0.8	12.3	▲ 3.1	▲ 4.2
2月	9.1	97.0	▲ 2.2	3.7	12.6	▲ 1.6	▲ 2.2
3月	9.9	105.5	5.3	13.9	13.2	▲ 0.7	▲ 1.6
4月	10.0	106.5	6.4	13.4	13.3	▲ 0.7	▲ 1.1
5月	9.8	104.5	8.9	18.1	12.2	▲ 2.4	▲ 2.4
6月	9.4	100.2	4.4	11.1	12.5	▲ 0.8	0.0
7月	9.6	102.3	7.9	11.9	12.5	▲ 1.6	1.1
8月	9.2	98.0	7.0	14.7	11.9	▲ 2.5	▲ 1.1
9月	10.4	110.9	13.1	24.9	12.5	▲ 1.6	▲ 0.5
10月	10.0	106.5	6.4	18.6	12.8	▲ 1.5	0.0
11月	10.6	113.0	9.3	19.7	13.1	▲ 1.5	1.6
12月	10.9	116.2	▲ 4.3	19.8	13.1	▲ 2.2	2.2
29年 1月	9.4	100.0	▲ 1.3	11.8	12.3	▲ 0.2	2.9
2月	10.0	106.4	9.7	5.9	12.7	0.6	4.8
3月	9.6	102.1	▲ 3.2	▲ 3.3	13.1	▲ 0.9	3.1
4月	10.2	108.5	1.9	4.0	13.2	▲ 0.9	3.3
5月	9.9	105.3	0.8	2.8	12.3	0.6	4.9
6月	9.7	103.2	3.0	6.4	12.3	▲ 1.8	1.4
7月	9.7	103.2	0.9	3.6	12.4	▲ 0.9	▲ 0.1
8月	8.8	93.6	▲ 4.5	▲ 7.1	12.0	0.8	2.2
9月	9.4	100.0	▲ 9.8	▲ 17.3	12.5	▲ 0.1	2.1
調査機関	県統計課				厚生労働省		

**新着！**

- 鳥取県鉱工業指数（平成29年9月）
- 平成29年9月家計調査（鳥取市）
- 鳥取県人口移動調査結果速報（平成29年11月1日現在）
- 毎月勤労統計調査地方調査月報（平成29年9月）
- 鳥取県年齢別推計人口（平成29年10月1日現在）
- 鳥取市消費者物価指数（平成29年10月）

**近々公表！**

原則として予定日の午後2時にウェブ公開します。

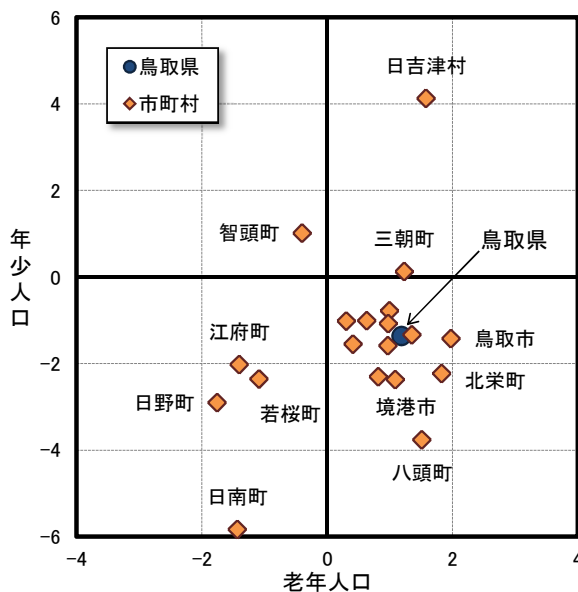
- 鳥取県企業経営者見通し調査報告（平成29年第4回） 平成29年12月 5日公表予定
- 鳥取県鉱工業指数（平成29年10月） 平成29年12月20日公表予定
- 平成29年10月家計調査（鳥取市） 平成29年12月20日公表予定
- 鳥取市消費者物価指数（平成29年11月） 平成29年12月26日公表予定
- 鳥取県人口移動調査結果速報（平成29年12月1日現在） 平成29年12月27日公表予定
- 毎月勤労統計調査地方調査月報（平成29年10月） 平成29年12月28日公表予定

**注目！**

**鳥取県年齢別推計人口**

■ 県内市町村別の年少人口・老年人口の増減率

(%、平成28年10月1日～平成29年10月1日)



鳥取県年齢別推計人口は、5年毎の国勢調査による人口に年々の人口動態(出生・死亡と県外転入・転出)を加減することによって、各年10月1日現在の年齢別人口を推計するものです。【平成27年12月号の本欄も参照】

少子高齢化が社会問題となった近年、この推計による「年齢3区分別人口」は最も注目を集めている統計指標の一つです。年齢3区分とは、15歳未満を「年少人口」、15～64歳を「生産年齢人口」、65歳以上を「老年人口」と定義し、年齢構成を大まかに捉えた分類区分です。

ここでは、先日公表した平成29年の推計結果により、過去1年間の年少人口の増減率を縦軸、老年人口の増減率を横軸にプロットして県内市町村別の動向を見てみましょう(左図)。

まず県全体では、年少人口が1.4%減少の一方、老年人口は1.2%増加ですから、この1年で高齢化が一段と進んだこととなります。さらに人口減少の著しい日野町3町と若桜町では、老年人口も減少に向かっています。一方、日吉津村・智頭町などは年少人口が増加に転じていますが、単年の振れではなく増加トレンドに乗るかどうかは今後も注視が必要でしょう。